

令和5年度 学校自己評価及び学校関係者評価表

武蔵村山市立第一小学校

経営理念 「児童自らが学びに向かいながら、共に生きることに喜びを感じ、誰一人取り残さない学校を創造する」を実現させるために次の3点を柱とし、推進する。  
 (1) 児童の自ら学びに向かう力を育てる学校 (自立) (2) 児童の健やかな成長のために、共感し、協働する学校 (共生)  
 (3) 児童の思いや願いが実現できる学校 (創造)

【学校運営協議会・公表】 高 橋 勉  
 学校運営協議会 (学校評価分) 第1回 6月 3日 (土)  
 第2回 12月 5日 (火)  
 第3回 2月15日 (木)

	経営目標 (中期・短期を明記)	目標達成のための方策	評価指標	自己評価						学校関係者評価	
				目標値		最終評価		分析コメント(学校関係者評価委員会の意見、児童・生徒評価、保護者評価等の意見について、参考にする。)	改善策(来年度の目標設定、具体的な取組目標)	意見	評価点 (4点満点)
				7月 達成値	12月 達成値	達成度	評価				
確かな学力の向上	学習内容の確実な定着と充実を全児童に対して図る。	誰一人取り残さないで、全員を学びに立ち向かわせる。【学校経営方針3の(6)】	・自分から進んで授業に取り組んでいる児童の割合 ・自分の子は、自分から進んで授業に取り組んでいると感じている保護者の割合								
		ねらいを明確にし、分かりやすい授業をする。【学校経営方針3の(6)】	・授業が分かるという児童の割合 ・教員が分かる授業をしていると感じている保護者の割合								
		始業前の朝学習時間や家庭学習等の時間を活用して、読み・書き・計算の反復練習に取り組む。	・宿題を忘れず、漢字習得、計算力の平均点が80点以上の児童の割合 ・自分の子が、宿題を忘れず、漢字習得、計算力の平均点が80点以上と感じている保護者の割合								
豊かな心の育成	持続可能な社会づくりに向けた意欲と行動を育成する。	【学校経営方針3(1)】	・休み時間に校庭でみんなと仲良く遊んでいる児童の割合 ・自分の子が休み時間にみんなと仲良く遊んでいると感じている保護者の割合								
		持続可能な開発目標(SDGs)17「パートナーシップで目標を達成しよう」を基軸にし、学級活動や児童会活動を通して、共創し行動する力を身に付けさせる。 【学校経営方針3(2)】	・音楽集会や音楽、学級活動などでみんなと楽しく歌っている児童の割合 ・自分の子が音楽集会や音楽、学級活動などでみんなと楽しく歌っていると感じている保護者の割合								
		【学校経営方針3(3)】	・学級会や授業でみんなと話し合っている児童の割合 ・自分の子が学級会や授業でみんなと話し合っていると感じている保護者の割合								
健やかな体の育成	学校2020レガシーを構築する。	運動やスポーツへの興味・関心を高め、体力を高める活動の充実を図る。	・自分からすすんで運動やスポーツをしている児童の割合 ・自分の子がすすんで運動やスポーツをしていると感じている保護者の割合								
	健康的な生活習慣の確立を図る。	「早寝・早起き・朝ごはん・歯磨き」の推進をし、健康な体づくりを目指す。	・自らを振り返り、改善を図るために健康的な生活習慣を送れた児童の割合 ・自分の子が継続して健康的な生活習慣を身に付けようとしていると感じている保護者の割合								
信頼される学校づくり	日常の学校生活の中で規範意識を高めながら、より良い生活環境や人間関係を構築する。	特に、5つの生活習慣(校帽、挨拶、靴のかかとを踏まない・揃える、イスを引く、水道の蛇口は下にする)にこだわり、年間を通して、定着を図る。【学校経営方針3(4)】	・5つの生活習慣が身に付いている児童の割合 ・自分の子に5つの生活習慣が身に付いていると感じている保護者の割合								
	誰一人取り残さない学校を創る。	児童に対して、受容的な接し方を教員が身に付け、児童の言葉に耳を傾け、褒める・叱るのメリハリのある指導を行う。 【学校経営方針3(5)】	・教員が児童の相談にのり、メリハリのある指導をしていると感じている児童の割合 ・教員が児童の相談にのり、メリハリのある指導をしていると感じている保護者の割合								
	自分の身を守るために、自分で考え、判断し、行動できる児童を育成する。	安全指導計画を基に避難訓練や交通安全教室、セーフティ教室、ネットのトラブル等の安全教育の工夫を図る。 【学校経営方針3(7)】	・危険を予測し、回避できる児童の割合 ・自分の子が危険を予測し、回避しようとしている力を身に付けていると感じている保護者の割合								

【達成度】 = 【達成値】 / 【目標値】

【評価】 A : 8割以上→目標達成とみなし新たな目標設定

B : 8割未満5割以上→8割を超えるまで継続実施

C : 5割未満→目標の見直し

平均値

####